

令和6年11月29日  
四国電力株式会社

## 伊方発電所3号機で使用するMOX燃料の加工契約締結について

当社は、英国に保有するプルトニウムについて、事業者間の連携・協力により、他の電力会社が仏国に保有する等量のプルトニウムと所有権を交換し、仏国でMOX燃料に加工後、伊方発電所3号機で使用するものとしております。

本年2月15日には、東北電力株式会社、東京電力ホールディングス株式会社、中部電力株式会社、北陸電力株式会社および日本原子力発電株式会社と所有権を交換する契約を締結し、4月1日には、当該契約に基づき所有権を交換しております。

(令和4年2月18日、令和6年2月16日および令和6年4月12日にお知らせ済み)

当社は、本日、上記の所有権交換後のプルトニウムを用いた、伊方発電所3号機で使用するMOX燃料(24体)の加工に関する契約を、三菱重工業株式会社<sup>\*</sup>と締結しました。

また、当社は今後、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律に基づき、MOX燃料に係る設計及び工事計画認可申請を行う予定です。

当社は、引き続き、安全を最優先に、地域の皆様のご理解をいただきながら、伊方発電所3号機でのプルサーマルを着実に進めてまいります。

<sup>\*</sup>三菱重工業株式会社は、燃料被覆管等の部材を支給し、仏国オラノ社のメロックス工場にMOX燃料の製造を委託。

以上